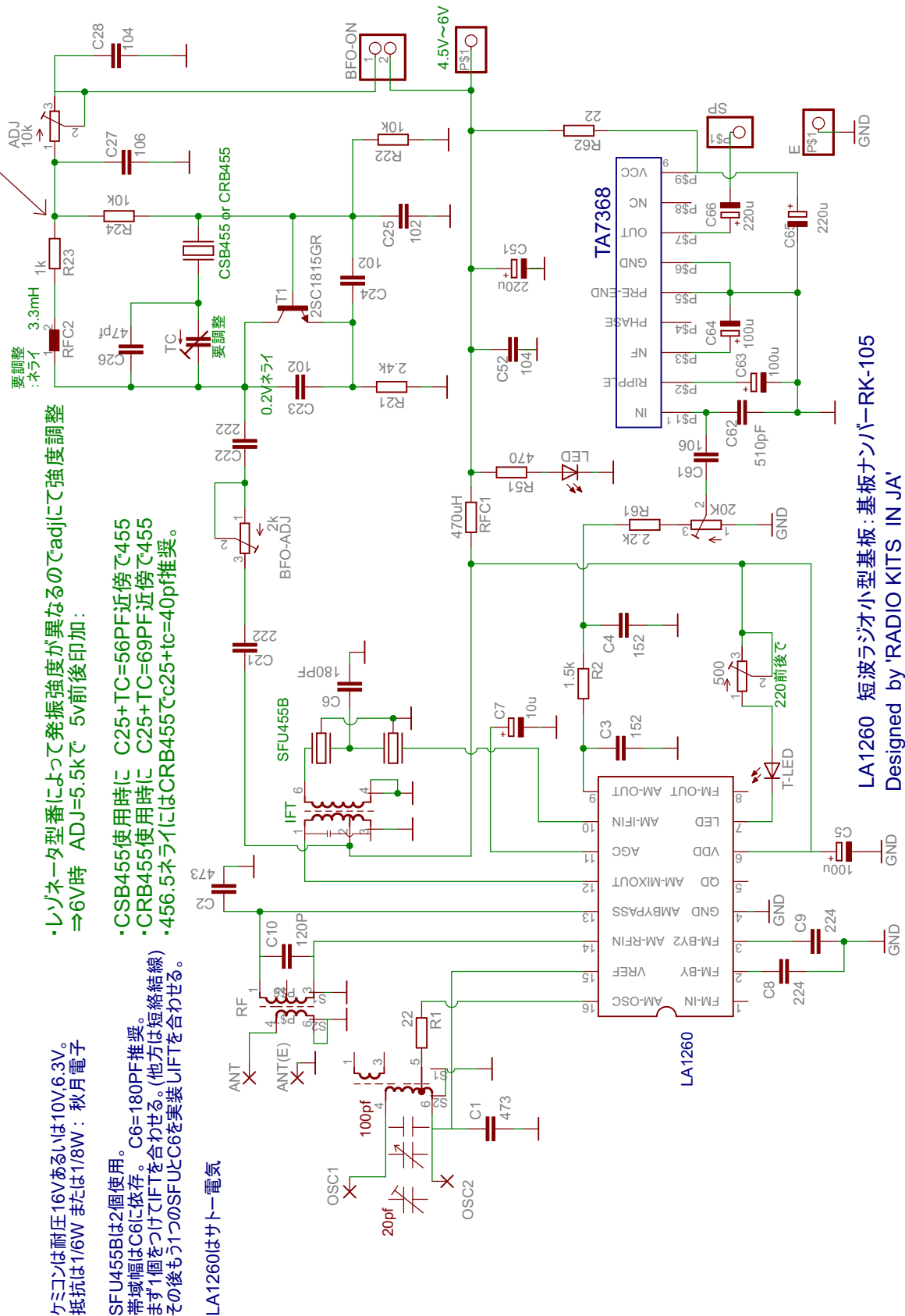


印加電圧:ネライ2.7V近傍



要調整 :ネライ
 ・レゾネータ型番によって発振強度が異なるのでadjにて強度調整
 ⇒6V時 ADJ=5.5kで 5V前後印加:

- ・CSB455使用時に C25+TC=56PF近傍で455
- ・CRB455使用時に C25+TC=69PF近傍で455
- ・456.5ネライにはCRB455でc25+tc=40pf推奨。

ケコンは耐圧16Vあるいは10V,6.3V。
 抵抗は1/6W または1/8W : 秋月電子

SFU455Bは2個使用。
 帯域幅はC6に依存。 C6=180PF推奨。
 まず1個をつけてIFTを合わせる。(他方は短絡結線)
 その後もう1つのSFUとC6を実装しIFTを合わせる。

LA1260はサトー電気

LA1260 短波ラジオ小型基板:基板ナンバーRK-105
 Designed by 'RADIO KITS IN JA'